

【日本語参考訳】

※以下の文章は、英文（原文）の日本語参考訳です。

英文（原文）と日本語参考訳の文章に矛盾がある場合は、英文の内容が優先されます。

英文（原文）は、日本語参考訳の後に記載しています。

プライバシーに関する重要なお知らせ（後にライセンス条項が続きます）

診断情報と使用状況情報。マイクロソフトは、Windows を安全かつ最新に保ち、トラブルシューティングを行い、製品を改善するうえで役立てるために、インターネット経由で本情報を収集し、これをお客様の組織と関連付ける場合があります。Windows Server IoT には 4 つの情報収集設定（セキュリティ、基本、拡張、フル）があり、デフォルトでは「拡張」設定が使用されます。拡張設定には、以下の事項が含まれます、(i) マルウェア対策、診断および使用状況に関する情報テクノロジーを実行するために必要な機能、(ii) デバイスの品質、アプリケーションの使用状況と互換性を把握および (iii) オペレーティングシステムおよびアプリケーションの使用およびパフォーマンスにおける品質の問題の特定。

選択および制御。管理者は、[設定] を通じて情報収集のレベルを変更することができます。詳細については、こちら (aka.ms/winserverdata) を参照してください。また、Microsoft プライバシーに関する声明 (aka.ms/privacy) もご参照ください。

最終更新: 2021 年 7 月

Microsoft ソフトウェアライセンス条項

Microsoft Windows Server Internet of Things (IoT) 製品

このたびはマイクロソフトをお選びいただきありがとうございます。お客様が本 Windows Server（以下「Windows Server」または「サーバーソフトウェア」または「ソフトウェア」といいます）を取得された方法に応じて、本文は、お客様のデバイスと共に本ソフトウェアを頒布するデバイス製造業者またはソフトウェアインストール業者とお客様の間で締結されるライセンス契約書です。お客様がマイクロソフトから直接、本ソフトウェアを購入された場合は、マイクロソフトが小売業者となります。本ソフトウェアに付属するライセンス条項のコピー、またはお客様に適用されるボリュームライセンス契約は、本ライセンス条項に代わるものです。

本ライセンス条項には、本ソフトウェアを使用するお客様の権利および条件を規定しています。すべての条項が重要であり、一体となってお客様に適用される本ライセンス条項を構成するため、本ソフトウェアに適用される追

加ライセンス条項およびリンク先の条項を含む本ライセンス条項全文を確認してください。お客様は、ブラウザウィンドウに (aka.ms/) リンクを貼り付けることで、リンク先の条項を確認できます。また、本ライセンス条項は、本ソフトウェアに関連する更新プログラム、追加ソフトウェア、およびインターネットベースのサービスにも適用されます。お客様が本ソフトウェアを製造業者またはインストール業者から入手された場合、および更新プログラムまたは追加ソフトウェアをマイクロソフトから直接入手した場合、製造業者またはインストール業者ではなく、マイクロソフトが当該更新プログラムまたは追加ソフトウェアのライセンスを付与します。

本ライセンス条項に同意するか、本ソフトウェアを使用することにより、お客様はこれらすべての条項に同意されたものとします。これらの条件に同意せず、また遵守しない場合、お客様は本ソフトウェアまたはその機能を使用することはできません。

この場合、デバイス製造業者もしくはインストール業者に問い合わせて、返品方針を確認してください。この方針に基づいて本ソフトウェアまたはデバイスを返品し、お支払いいただいた金額の払い戻しを受けられる場合があります。お客様は、この方針に従わなければなりません。この方針により、お客様は、払い戻しを受けるために本ソフトウェアと共に、本ソフトウェアがインストールされているデバイス全体を返品することが求められる場合があります。

1. ライセンスモデルの概要

- a. 本ライセンス条項は、お客様のデバイスにプレインストールされている、または製造業者から取得してお客様がインストールした本サーバーソフトウェア、および本サーバーソフトウェアのみと併用されるすべての追加マイクロソフトソフトウェア、お客様が本ソフトウェアを受領したときのメディア（存在する場合）、および本ソフトウェアに対するすべてのマイクロソフトの更新プログラム、アップグレード、ダウングレード、追加ソフトウェア、またはサービスにも適用されます。ただし、これらにその他の条項が付属している場合は、その限りではありません。

本ライセンス条項に基づいてライセンスを付与できる各種 IoT 製品（「Windows Server IOT 製品」）を次に示します。各 Windows Server IOT 製品には、本ライセンス条項の付録に記載されている追加条項（「補足条項」）が適用されます。Windows Server IOT 製品は次のとおりです。

- Windows Server IOT 2022 Standard
- Windows Server IOT 2022 Datacenter
- Windows Server IoT 2022 for Storage Standard
- Windows Server IoT 2022 Storage Workgroup
- Windows Server IoT 2022 Telecommunications

本ライセンス条項に基づいてライセンスを付与する Windows Server IOT 製品に適用されるライセンスモデル概要については、補足条項を参照してください。

2. 定義

- a. **追加ソフトウェア。**追加ソフトウェアは、ここ (aka.ms/additionalsoftware) に記載されています。
- b. **ライセンスの割り当て。**ライセンスの割り当てとは、ライセンスを 1 台のデバイスまたは 1 人のユーザーに対して指定することをいいます。
- c. **コアライセンス。**コアライセンスは、サーバー内の 1 つの物理コアについてのライセンスを取得するために必要なライセンスです。物理コアとは、物理プロセッサのコアをいいます。物理プロセッサは、1 つまたは複数の物理コアで構成されます。
- d. **インスタンス。**お客様は、ソフトウェアのセットアップまたはインストール手順を実行することにより、または既存のインスタンスを複製することにより、本ソフトウェアの「インスタンス」を作成したものとみなされます。インスタンスの実行。お客様は、ソフトウェアをメモリにロードし、その 1 つまたは複数の指示を実行することにより、ソフトウェアの「インスタンスを実行」したものとみなされます。一度あるインスタンスを実行すると、そのインスタンスは、(その指示の実行が継続されているか否かにかかわらず) それがメモリから削除される時点まで実行されているものとみなされます。
- e. **オペレーティングシステム環境。**「オペレーティングシステム環境」とは次のように定義されます。
 - i. 独立したコンピューターの ID (主要コンピューター名もしくは類似の一意的識別子) または独立した管理権を可能にする、物理または仮想 (もしくはエミュレートされた) オペレーティングシステムインスタンスの全部あるいは一部、ならびに上に規定したオペレーティングシステムインスタンスまたはその一部の上で作動するよう構成されたアプリケーションがある場合は、そのインスタンス。
 - (a) 物理オペレーティングシステム環境は、物理ハードウェアシステム上で直接作動するよう構成されています。ハードウェア仮想化ソフトウェア (Microsoft Hyper-V Server または同様のテクノロジーなど) を実行するため、またはハードウェア仮想化サービス (Microsoft 仮想化テクノロジーなど) を提供するために使用される物理オペレーティングシステムインスタンスは、物理オペレーティングシステム環境の一部と見なされます。
 - (b) 仮想オペレーティングシステム環境は、仮想 (またはエミュレートされた) ハードウェアシステム上で動作するよう構成されています。
 - ii. 物理ハードウェアシステムでは、以下のうちいずれかまたは双方が含まれることがあります。
 - (a) 1 つの物理オペレーティングシステム環境
 - (b) 1 つまたは複数の仮想オペレーティングシステム環境

- f. **サーバー**。サーバーとは、サーバーソフトウェアを実行することのできる物理的ハードウェアシステムまたはデバイスをいいます。ハードウェアのパーティションまたはブレードは、別個の物理ハードウェアシステムとみなされます。
- g. **Web ワークロード**（「インターネット Web ソリューション」ともいいます）は、公的にアクセス可能で、Web ページ、Web サイト、Web アプリケーション、Web サービス、および POP3 メールサービスのみから構成されます。インターネット Web ソリューションで本ソフトウェアによって提供されるコンテンツ、情報、およびアプリケーションへのアクセスは、お客様またはお客様の関連会社の従業員だけに限定されないものとします。
- h. **Windows Server コンテナ**（Hyper-V による分離を使用しない）は、Windows Server ソフトウェアの機能です。
- i. **Hyper-V による分離を使用する Windows Server コンテナ**（以前の Hyper-V コンテナ）とは、1 つ以上の Windows Server コンテナをホストするために、1 つの仮想オペレーティングシステム環境を利用する Windows Server のコンテナ機能です。Windows Server コンテナをホストするために使用される各 Hyper-V 分離インスタンスは、1 つの仮想オペレーティングシステム環境と見なされます。

3. サーバーソフトウェアにライセンスを付与する方法

本ライセンス条項に基づいてライセンスを付与する Windows Server IOT 製品に適用されるライセンスおよびインストールに関する条件については、補足条項を参照してください。

4. WindowsServer クライアントアクセスライセンス (CAL)

Windows Server IOT 製品に CAL が必要かどうかを判断するには、以下の補足条項を参照してください。

5. 追加のライセンス条項

- a. **譲渡**。お客様がドイツまたは aka.ms/transfer に掲示されているいずれかの国で本ソフトウェアを取得した場合、本条項の規定は適用されません。この場合、本ソフトウェアの第三者への譲渡、および本ソフトウェアの使用権は、適用される法令に準拠する必要があります。
お客様は、ライセンス取得済みのサーバー、すべての Certificate of Authenticity ラベル、かかるサーバーに最初から含まれるすべての追加ライセンス、および本ライセンス条項と共に譲渡する場合に限り、本ソフトウェアを第三者に直接譲渡することができます。譲渡に先立ち、本ソフトウェアの譲受人は、本ライセンス条項が本ソフトウェアの譲渡および使用に適用されることに同意する必要があります。お客様は、本ソフトウェアの別のライセンスを保持していない場合は、本ソフトウェアのインスタンスを一切保持することはできません。

本ライセンス条項のいずれの条項も、適用される法令に基づいて認められる範囲において、頒布権が
消尽した場合に本ソフトウェアの譲渡を禁止するものではありません。

- b. **ダウングレードの権利。**本ライセンス条項に基づいてライセンスを付与する Windows Server IOT
製品に適用されるダウングレードの権利に関する条件については、補足条項を参照してください。
- c. **データストレージテクノロジー。**本サーバーソフトウェアには、Windows Internal Database と呼
ばれるデータストレージテクノロジーが含まれている場合があります。本サーバーソフトウェアのコンポーネン
トは、データを格納する目的でこのテクノロジーを使用します。お客様はその他の目的で本ライセンス条項
に基づいてこのテクノロジーを使用したり、アクセスしたりすることはできません。
- d. **ソフトウェア使用制限。**本ライセンス条項に基づいてライセンスを付与する Windows Server IOT
製品に適用される追加のソフトウェア使用制限があるかどうかを判断するには、以下の補足条項を参
照してください。
- e. **フォントコンポーネント。**本ソフトウェアが動作している間は、そのフォントを使ってコンテンツの表示およ
び印刷を行うことができます。ただし、以下の場合に限定されます。
 - ・ フォントの埋め込みに関する制限の下で許容される範囲でコンテンツにフォントを埋め込む。
 - ・ コンテンツを印刷するために、フォントをプリンターまたはその他の出力デバイスに一時的にダウンロード
する。
- f. **アイコン、画像、および音声。**本ソフトウェアを実行中に、お客様は本ソフトウェアのアイコン、画像、音
声、メディアを使用できますが、これらを第三者に提供することはできません。本ソフトウェアとあわせて
提供されるサンプルの画像、音声、およびメディアは、お客様の非商業的な使用のみを目的としていま
す。
- g. **追加の機能。**マイクロソフトは、本ソフトウェアについて追加の機能を提供することがあります。その際
に、別途使用条件および料金が別途適用されることがあります。
- h. **第三者のコンポーネント。**本ソフトウェアには、別途の法的通知を含みまたは別の契約が適用される
第三者のコンポーネントが含まれている場合があります。これらについては本ソフトウェアに付属する
ThirdPartyNotices ファイルに規定されています。
製造業者またはインストール業者。製造業者またはインストール業者から本ソフトウェアが取得された
場合、本ソフトウェアには、本ライセンス条項に基づいて、第三者からではなく、製造業者またはインス
トール業者からお客様にライセンスされる第三者のコンポーネントが含まれていることがあります。第三
者のコンポーネントの注意事項がある場合は、お客様への参考情報としてのみ含まれます。
- i. **追加の注意事項**
 - i. **H.264/AVC, MPEG-4 ビジュアル規格と VC-1 ビデオ規格。**本ソフトウェアには、
H.264/AVC、MPEG-4 AVC、または VC-1 画像解読テクノロジーが含まれている場合がありま
す。このテクノロジーについては、以下の注意書きを表示することが MPEG LA, L.L.C. により義務
付けられています。

本製品は、消費者による個人的かつ非商業的使用を前提とし、「AVC PATENT PORTFOLIO LICENSE」、「VC-1 PATENT PORTFOLIO LICENSE」、「MPEG-4 PART 2 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE」に基づいて次の用途に限ってライセンスされています。(i) 上記の規格（以下「ビデオ規格」といいます）に従ってビデオをエンコードすること、または (ii) 個人的かつ非商業的活動に従事する消費者がエンコードした AVC、VC-1、および MPEG-4 PART 2 ビデオをデコードする、もしくは、かかるビデオを提供するライセンスを有するビデオプロバイダーから取得したビデオをデコードすること。その他の用途については、明示か黙示かを問わず、いかなるライセンスも許諾されません。詳細については、MPEG LA, L.L.C. から入手できます。(AKA.MS/MPEGLA)をご参照ください。

ii. **マルウェア対策。**マイクロソフトは、お客様のデバイスをマルウェアから保護することに注意を払っています。本ソフトウェアでは、他の対策がインストールされていないか、有効期限が切れている場合、マルウェア対策が有効になります。有効にするには、他のマルウェア対策ソフトウェアを無効にするか、場合によっては削除する必要があります。

6. **プライバシーおよびデータの使用。**マイクロソフトは、お客様のプライバシーを重視しています。本ソフトウェアの一部の機能は、それらの機能の使用時に情報を送受信します。これら機能の一部は、ユーザーインターフェイスで解除することができます。または、それらを使用しないことを選択することができます。マイクロソフトは、Microsoftのプライバシーに関する声明 (aka.ms/privacy)、および本ソフトウェアの機能と関連付けられているユーザーインターフェイスの記載に従って、本情報を収集、使用および開示する場合があります。
7. **アクティベーションおよび認証。**ソフトウェアのアクティベーションと認証には、適切な製品を使用する必要があります。ソフトウェアで指定された時間が経過した後、本ソフトウェアを使用するお客様の権利は、アクティベーションが完了するまで制限されます。アクティベーションに失敗すると、お客様または本ソフトウェアを使用できなくなり、アクティベーションや認証を回避することはできません。この場合、インターネット、電話および SMS などの関連サービスの料金が発生することがあります。
8. **輸出規制。**お客様は、本ソフトウェアに適用されるすべての国内法および国際法（輸出対象国、エンドユーザーおよびエンドユーザーによる使用に関する制限を含みます）を遵守しなければなりません。輸出規制の詳細については (aka.ms/exporting) を参照してください。
9. **保証、免責、救済、損害賠償および手続き**
 - a. **限定的保証。**本ソフトウェアの入手方法に応じて、デバイス製造業者またはインストール業者

は、適切にライセンスを取得したソフトウェアが、本ソフトウェアに付属しているマイクロソフト資料に従って、実質的に動作することを保証します。本限定的保証では、お客様に起因する問題、お客様が指示に従わなかったことで生じた問題、マイクロソフト、またはデバイス製造業者もしくはインストール業者の合理的な支配の及ばない事柄に起因して発生した問題は対象としていません。限定的保証は、最初のユーザーが本ソフトウェアを取得した日から発効し、マイクロソフトから取得した場合はその後 1 年間、デバイス製造業者またはインストール業者から取得した場合は 90 日間有効です。デバイス製造業者またはインストール業者の限定的保証が有効な 90 日間に、お客様が更新プログラムまたは追加ソフトウェアをマイクロソフトから直接取得された場合、マイクロソフトはこれらの更新または補足プログラムに対する限定的保証を提供します。その 1 年間にお客様がマイクロソフトから受け取ることのあるすべての追加ソフトウェア、更新プログラム、および交換ソフトウェアも保証の対象となりますが、その場合は、マイクロソフトから取得した場合は 1 年間、デバイス製造業者またはインストール業者から取得した場合は 90 日間の残りの日数か、または 30 日のいずれか長いほうの期間となります。本ソフトウェアを譲渡しても、その限定的保証の期間が延長されることはありません。

- b. **免責。**マイクロソフトも、デバイス製造業者またはインストール業者も、他に明示の保証、担保、条件を提供しません。マイクロソフト、デバイス製造業者およびインストール業者は、商品性、特定目的への適合性、および非侵害性を含めて、すべての黙示の保証および条件を除外します。地域の法律により、黙示の保証の制限をマイクロソフトが行うことが認められていない場合、黙示の保証は、上記の限定的保証期間中に限り、法律上許容される限り、限定された内容においてお客様に与えられるものとします。お客様の地域の法律によって、契約上の制限にかかわらず、より長い有効期間が限定的保証に求められる場合、当該より長い期間が適用されます。ただし、お客様が請求しうる内容は、本ライセンス条項で許可されている内容に限定されます。
- c. **限定的救済。**デバイス製造業者もしくはインストール業者が限定的保証規定に違反した場合、当社は、自らの裁量において、(i) 無償で本ソフトウェアを修理もしくは交換するか、または (ii) 本ソフトウェア（もしくは当社の裁量により、本ソフトウェアがプレインストールされたデバイス）の返品を受け入れて購入金額を払い戻します。デバイス製造業者もしくはインストール業者は、追加ソフトウェア、更新プログラム、および本ソフトウェアを修理もしくは交換するか、またはお客様が支払われた金額を払い戻すこともあります。以上が、保証規定違反に対する、お客様への唯一の権利となります。本限定的保証は、お客様の法的な権利を定めたものです。また、お客様は地域によって、その他の権利を有する場合があります。
- d. **損害賠償。**デバイス製造業者もしくはインストール業者が提供することのある修理、交換、ま

たは払い戻しを除き、本限定的保証規定、本ライセンス条項の他のすべての部分、またはその他の法理に基づいても、お客様はいかなる損害（逸失利益、直接損害、結果的損害、特別損害、間接損害、付随的損害を含みます）の賠償またはその他の請求も行うことはできません。

本ライセンス条項に規定する損害の免責および救済手段の制限は、修理、交換、または払い戻しによってお客様の損失が完全に補償されない場合、デバイス製造業者もしくはインストール業者がこのような損害の可能性を認識していたか、もしくは認識し得た場合、または本ライセンス条項に規定する救済手段がその実質的目的を達成できない場合にも適用されません。一部の地域及び国では付随的損害、派生的損害、またはその他の損害の免責、または制限を認めないため、上記の制限または免責がお客様に適用されないことがあります。お客様の地域の法律において、かかる契約上の責任の制限または免責にもかかわらず、マイクロソフトまたはデバイス製造業者もしくはインストール業者に損害の賠償を請求することが認められる場合、お客様が請求できる金額は、お客様が本ソフトウェアに対して支払った金額（またはお客様が本ソフトウェアを無償で取得した場合は 50 米ドル）を上限とします。

- e. **保証および払い戻し手続き。** サービスまたは払い戻しについては、お客様は購入証明書のコピーを提出し、マイクロソフトからソフトウェアを取得した場合はマイクロソフトの返品ポリシーに準拠し、デバイスの製造元またはインストーラからソフトウェアを入手した場合は、デバイス製造元またはインストーラの返品ポリシーに準拠しなければなりません。お客様がスタンドアロンソフトウェアを購入している場合は、これらの方針に従って、ソフトウェアをアンインストールしてマイクロソフトに返却する必要があるかもしれません。デバイスにあらかじめ組み込まれているソフトウェアを入手した場合は、これらの返品方針によって、ソフトウェアがインストールされているデバイス全体を返却することによるソフトウェアの返却を求められる場合があります。本ソフトウェアの保証サービスについては、デバイス製造業者またはインストール業者に、お客様のデバイスと共に提供されている住所または通話料無料の電話番号を利用してお問い合わせください。

- 10. **サポート。** ソフトウェア全般のサポートオプションについては、デバイス製造業者またはインストール業者にお問い合わせください。その際、本ソフトウェアと共に提供されるサポート番号をお知らせください。更新プログラムおよび追加ソフトウェアをマイクロソフトから直接取得した場合、適切にライセンスを取得したソフトウェアについて、マイクロソフトから限定サポートサービスが提供されることがあります。詳細については、(aka.ms/mssupport) をご参照ください。

11. **準拠法。**契約違反に対する請求、不正競争防止法、および黙示の保証に関する法令に基づく請求、不当利得返還請求、ならびに不法行為に基づく請求を含む、本ソフトウェア、その対価、または本ライセンス条項に関するすべての請求および紛争には、抵触法にかかわらず、お客様の住所（または会社の場合は主たる業務地）の地域または国の法令が適用されます。

12. **地域による差異。**本ライセンス条項は、特定の法的な権利を規定したものです。お客様は、地域や国によっては、消費者権利を含め、その他の権利を有する場合があります。また、お客様が本ソフトウェアを取得した当事者に関する権利を有する場合があります。本ライセンス条項は、お客様の地域または国の法令が権利の変更を許容しない場合、それらのその他の権利を変更しないものとします。たとえば、お客様が本ソフトウェアを以下のいずれかの地域で取得した場合、または国の強制的な法令が適用される場合には、以下の規定がお客様に適用されます。

a. **オーストラリア。**「品質保証規定」に関する記述は、マイクロソフト、製造者またはインストール業者により提供される明示の保証に関する記述を意味します。本保証は、オーストラリアの消費者法に基づく法律上の保証に従うお客様の権利および救済を含む、お客様が法令に基づいて保有する他の権利および救済に加えて提供されます。

本項では、「商品」とは、マイクロソフト、または製造者もしくはインストール業者が明示の保証を提供する本ソフトウェアを意味します。マイクロソフトの製品には、オーストラリア消費者法に基づき除外することのできない保証が付されています。お客様は、重大な欠陥に対する交換または返金、およびその他の合理的に予測可能なあらゆる損失または損害に対する補償を受ける権利を有します。また、お客様は、かかる商品が合格品質に至っておらず当該欠陥が重大な欠陥とは見なされない場合に、かかる商品の修理または交換を受ける権利を有します。

b. **カナダ。**お客様は、自動更新機能またはインターネットアクセスを無効にすることにより、更新プログラムの受信停止を選択することができます。お客様の特定のデバイスまたはソフトウェアで更新を無効にする方法については、製品ドキュメントをご覧ください。

c. **ドイツおよびオーストリア**

(i) **保証。**正規にライセンスを取得したソフトウェアは、本ソフトウェアに付属するマイクロソフトの資料の記載に実質的に従って動作します。ただし、製造者またはインストール業者、およびマイクロソフトは、ライセンスを取得したソフトウェアに関して契約上の保証は一切いたしません。

(ii) **責任制限。**製造者もしくはインストール業者、またはマイクロソフトは、故意による行動、重過失があった場合、および製造物責任法に基づく請求が申し立てられ

た場合、ならびに人の死亡もしくは傷害、または物理的傷害が発生した場合、制定法に従って責任を負います。

前文に従って、製造者もしくはインストール業者、またはマイクロソフトが重大な契約上の義務、すなわち、本ライセンス条項の正当な履行を支援する義務の遂行、本ライセンス条項の目的を危うくする義務の不履行、および当事者が常に信頼できる義務の遵守（「基本義務」といわれます）に違反した場合、製造者もしくはインストール業者、またはマイクロソフトは軽過失に限り責任を負います。その他の軽過失については、製造者もしくはインストール業者、またはマイクロソフトは責任を負いません。

- d. **その他の地域。**地域による差異の最新の一覧については、(aka.ms/variations) をご参照ください。

13. ソフトウェアのセカンダリブートコピーとリカバリコピー

セカンダリ・ブート・コピー。サーバソフトウェアのセカンダリブートコピーがデバイスにインストールされている場合は、サーバソフトウェアのプライマリオペレーティングコピーに障害、誤動作、または破損が発生した場合にのみ、また、プライマリオペレーティングコピーが修復または再インストールされるまで、当該セカンダリブートコピーをアクセス、ブート、表示、および実行できます。サーバソフトウェアのプライマリオペレーティングコピーとセカンダリブートコピーの両方を同時に使用して起動することはできません。

リカバリ・コピー。お客様は、デバイス上のサーバソフトウェアを修復または再インストールする場合のみ、サーバソフトウェアのリカバリコピーを使用することができます。

- 14. **リースハードウェア。**製造業者またはインストール事業者からデバイスをリースする場合は、次の追加条項が適用されます。(i) デバイスをリースする際に、ソフトウェアをデバイスと共に他のユーザーに譲渡することはできません。(ii) ソフトウェアのアップグレードに関する権利は、デバイスのリースに関する契約に署名したリース業者によって決められます。(iii) 製造業者またはインストール事業者からデバイスを購入しない限り、リース終了後にソフトウェアを使用することはできません。

- 15. **フォールトトレラントの否定。**ソフトウェアはフォールトトレラントではありません。製造業者またはデバイスにソフトウェアをインストールしたインストール業者が、デバイス上での動作に責任を持ちます。

16. **ハイリスク利用制限。**警告:本ソフトウェアは、いかなるデバイス、システム、またはサードパーティ製品との組み合わせにおいても、本ソフトウェアの故障または障害が、死亡または重大な身体的傷害、あるいは重大な物理的または環境的損傷につながると合理的に判断される可能性のある使用を目的として設計または意図されたものではありません。
17. **完全合意。**本ライセンス条項、お客様が使用する任意の追加ソフトウェア、更新プログラムおよびサービスに適用される条項（製造業者、インストール業者、またはマイクロソフトのいずれかが提供したもの）ならびに本ライセンス条項に記載された Web リンクに含まれる条項は、本ソフトウェアならびに当該追加ソフトウェア、更新プログラムおよびサービスに関する完全なる合意です。また、本ライセンス条項に記載されているリンク先に掲載されている条項は、ブラウザのアドレスバーにその URL を入力することでも確認できます。お客様は、かかる条項を確認するものとします。お客様は、本ソフトウェアまたはサービスを使用する前に、リンク先の条件を含むこれらの条件を注意深く読むことに同意します。お客様は、本ソフトウェアおよびサービスを使用することにより、本ライセンス条項および上記のリンク先の条件を承認することとなります。

Windows Server IOT 製品のライセンス条項

Windows IoT Server for Storage Standard

1. ライセンスモデルの概要

- a. **ライセンス要件。**サーバーソフトウェアライセンスは、以下に基づいています。(a) 物理ハードウェア内の物理コアの数 (b) 特定バージョンのサーバーソフトウェアのインスタンスにアクセスするデバイスおよびユーザーの数 (CAL)、および (c) およびアクセスするサーバー機能。ライセンス条項は、特定のソフトウェア製品バージョンに依存しています。たとえば、以前のバージョンを取得した場合、そのバージョンに固有のライセンス条項は、そのバージョンのサーバーソフトウェアに適用され、お客様は将来のバージョンのソフトウェアを使用する権利を有しません。
- b. **ライセンスの相違の程度。**Standard エディションのライセンスでは、サーバーソフトウェアの一定数のインスタンスに限定されます。
- c. **特定用途。**製造業者またはインストール業者は、本サーバーを特定用途向けに設計しました。お客様は、当該用途に限り本ソフトウェアを使用することができます。お客様は、本サーバーの管理、パフォーマンス強化、予防保守、または無料のデータ ストレージ機能の提供のみを目的として使用するユーティリティまたは同様のソフトウェアを除き、追加のソフトウェア プログラムまたは機能をサポートするために本ソフトウェアを使用することはできません。

2. サーバーソフトウェアにライセンスを付与する方法

- a. **サーバーへのライセンス付与。**適切にライセンスを付与されたソフトウェアに基づいて、サーバーソフトウェアの規定された一定数のインスタンスをサーバーにインストールして実行する権利をお客様に許諾します。これらのインスタンスを実行する前に、お客様は、サーバーごとに必要なコアライセンス (3 条 b 項) の数を判断し、当該コアライセンスを以下で説明するように対象のサーバーに割り当てなければなりません。
- b. **必要なライセンス数のサーバーへの割り当て**
 - i. **初回割り当て。**本ソフトウェアのライセンスは、以下に記述の場合を除いて、お客様が本ソフトウェアを取得する際に使用したサーバーに割り当てられます。そのサーバーは同ライセンスのすべてに関して「ライセンスを取得したサーバー」とみなされます。お客様は、同じコアライセンスを複数のサーバーに同時に割り当てすることはできません。
 - ii. **再割り当て**
 - (a) 追加のライセンス権を購入しない限り、製造業者またはインストール業者から取得されたソフトウェアのコアライセンスを再割り当てすることはできません。

- (b) コアライセンスの再割り当てを行う権利を含む追加のライセンスを取得された場合、コアライセンスの再割り当てを行うことは可能ですが、前回の割り当てから 90 日が経過している必要があります。ライセンス取得済みのサーバーを永続的なハードウェアの障害のために使用しなくなった場合には、それよりも早い時期に当該コアライセンスを再度割り当てることができます。コアライセンスを再度割り当てると、ライセンスを再度割り当てたサーバーが当該コアライセンスに対する新しいライセンス取得済みのサーバーになります。新しいサーバーのすべての物理コアを埋め合わせる追加のコアライセンスが必要になる場合があります。
- c. **サーバーソフトウェアのインスタンスの実行。**ライセンスを付与されたサーバーでは、物理または仮想のオペレーティングシステム上で、一つのみのサーバーソフトウェアインスタンスをいつでも実行できます。
- d. **追加のソフトウェアのインスタンスの実行。**お客様は、以下に規定している Web サイトに一覧された追加ソフトウェアを、任意の数のデバイス上で物理的または仮想的な 1 つのオペレーティングシステム環境で任意の数のインスタンスを実行することができます。お客様は、追加ソフトウェアをサーバーソフトウェアと共にのみ使用することができます。追加ソフトウェアの一覧については、(aka.ms/additionalsoftware) をご参照ください。
- e. **サーバーパーティションの再作成。**お客様が上記で許可されるよりも早い時期に 1 つのハードウェアにライセンスを再割り当てできるのは、以下の場合です。
- ・ ライセンス取得済みハードウェアパーティションから別のパーティションに物理プロセッサの配置を変更する場合
 - ・ 1 つのライセンス取得済みハードウェアパーティションから 2 つ以上のパーティションを作成する場合
 - ・ 2 つ以上のライセンス取得済みハードウェアパーティションから 1 つのパーティションを作成する場合。
- ただし、以下の条件があります。
- (i) パーティションの再作成以前に、各ハードウェアパーティションについて完全なライセンスを取得していること、かつ、(ii) 物理プロセッサ、物理コア、およびコアライセンスの数が同じであることを、条件とします。
- f. **お客様のサーバーまたはストレージメディア上でのインスタンスの作成と格納。**お客様は、適切にライセンス付与されたサーバー 1 つにつき、本ソフトウェアの任意の数のインスタンスを作成し、かかるインスタンスをお客様の任意のサーバーまたはストレージメディアに格納することができます。お客様は、適用される使用権説明書に記載されているライセンスに基づいて本ソフトウェアのインスタンスを実行する権利を行使する目的に限り、インスタンスを作成および格納することができます。お客様は、インスタンスを第三者に頒布することはできません。
- g. **本ソフトウェアでサポートされる機能の制限。**製造業者またはインストール業者は、本サーバーに提供およびインストールされている基本機能のみをサポートするために、サーバーソフトウェアの使用をお

お客様に許諾します。お客様は、本サーバーを使用して以下を実行またはサポートすることは許諾されていません。

- Microsoft SQL Server Express Edition などの非エンタープライズ データベース エンジンを除く、エンタープライズ データベース ソフトウェア (Microsoft SQL Server など)。サーバーソフトウェアは、製造業者またはインストール業者が本サーバーを設計した特定用途の一部としてサーバーソフトウェアをサポートするためにのみ統合および使用されている、エンタープライズ データベース エンジン (Microsoft SQL Server など) を実行またはサポートすることもできます。
 - エンタープライズ リソース プランニング (ERP) ソフトウェア。
 - メッセージングまたはエンタープライズ メール。
 - Microsoft Exchange または Microsoft SharePoint Portal Server。
 - チーム コラボレーション ソフトウェア。
 - 予定、会議、およびその他の予定表アイテムを処理する Web ベースの時間管理アプリケーション。
- h. **制限。**本ソフトウェアは使用許諾されるものであり、販売されるものではありません。製造業者またはインストール業者、およびマイクロソフトは、適用法によりお客様により多くの権利が与えられない限り、黙示、禁反言、またはその他のいずれの法理によるとを問わず、本ライセンス条項において明示的に許諾されていない権利 (知的財産に関する法律に基づく権利など) をすべて留保します。お客様は、特定の使用方法を求めるソフトウェアの技術的制限に従う必要があります。たとえば、このライセンスはお客様に以下の権利を付与するものではなく、お客様は以下を行うことはできません。
- 本ソフトウェアの技術的な制限を回避して使用すること。
 - 本ソフトウェアのリバースエンジニアリング、逆コンパイルまたはその他の方法で本ソフトウェアのソースコードを取り出そうと試みること。ただし、(i) 適用法により許容されるまたは (ii) 本ソフトウェアに含まれる一定のオープンソースコンポーネントの使用に適用される第三者のライセンス条項により要求される場合
 - 本ソフトウェアのファイルおよびコンポーネントを、他のオペレーティングシステムまたは他のオペレーティングシステム上で実行されているアプリケーション内で使用すること。
 - 本ソフトウェアを公開、賃貸、リース、貸与、またはコピーすること (許可されたバックアップコピーを除く)。
 - 本製品を移転すること (本契約で許可されている場合を除く)。
 - 明示的に許可されている場合を除き、1 つのライセンスに基づいてサーバーソフトウェアを分離して複数のオペレーティングシステム環境で使用すること。この制限は、それらのオペレーティングシステム環境が同一の物理ハードウェアシステム上に存在する場合でも適用されます
 - 本ソフトウェアを商用ソフトウェアホスティングサービスで使用すること。または

- インターネットベースの機能を使用している場合、第三者によるこれらの機能の使用を妨げる可能性のある方法で、またはサービス、データ、アカウント、もしくはネットワークに不正な方法でアクセスを試みるために、これらの機能を使用することはできません。

任意のデバイス上のソフトウェアにアクセスする権利は、そのデバイスにアクセスするソフトウェアまたはデバイスに関するマイクロソフトの特許またはその他の知的財産権を行使する権利をお客様に付与するものではありません。

- i. **含まれるマイクロソフト製プログラム。**本ソフトウェアには、他の Microsoft プログラムが含まれていることがあります。本ライセンス条項に別途規定されている場合を除き、サーバーソフトウェアと併用されるこれらのマイクロソフトプログラムの使用には、本ライセンス条項が適用されます。
- j. **更新プログラム。**本ソフトウェアでは、システムの更新プログラムが定期的に確認され、インストールされます。お客様は、マイクロソフトまたは正規の提供元からのみ更新プログラムを取得できます。マイクロソフトは、当該更新プログラムをお客様に提供するために、お客様のシステムを更新する必要がある場合があります。お客様は、本ライセンス条項に同意することにより、追加通知なくこのような種類の自動更新プログラムを受け取ることに同意するものとします。
- k. **バックアップ用の複製。**お客様は、バックアップを目的としてのみ、本ソフトウェアの複製を 1 つ作成することができます。この複製は、本ソフトウェアのインスタンスを作成する目的にのみ使用することができます。
- l. **最大数のインスタンス。**本ソフトウェアまたはお客様のハードウェアにより、サーバー上の物理または仮想オペレーティングシステム環境で実行することができる本サーバーソフトウェアのインスタンスの数が制限される場合があります。
- m. **マルチプレキシング。**マルチプレキシングまたはプーリングによって本ソフトウェアとの直接接続を減らしても、必要な種類のライセンスの数を減じることはできません。

- 3. **Windows Server CAL は不要。**本ライセンス条項に基づいて許諾されている Windows Storage Server ソフトウェアの機能にアクセスしたり、当該機能を使用したりするサーバーには、Windows Server 用クライアント アクセス ライセンス (CAL) は必要ありません。マイクロソフト製品の CAL を取得しても、お客様には、本ライセンス条項により許諾されていないサーバー ソフトウェアの機能を使用する権利は付与されません。

4. 追加のライセンス条項

- a. **ダウングレードの権利。**本ソフトウェアのインスタンスを作成、格納、および使用する代わりに、お客様は許可された各インスタンスに、本ソフトウェアの以下のエディションの旧バージョンのインスタンスを作成、格納、および使用することができますが、マイクロソフトが、(aka.ms/windowslifecycle) に規定されているとおり、かかる旧バージョンのサポートを提供している期間に限ります。

IMPORTANT PRIVACY NOTICE (followed by LICENSE TERMS)

Diagnostic and Usage Information. Microsoft collects this information over the Internet to help keep Windows secure and up to date, troubleshoot problems, and make product improvements, and may associate the information with your organization. Windows Server IoT has four (4) information collection settings (Security, Basic, Enhanced, and Full), and uses the “Enhanced” setting by default. The Enhanced setting includes information required to: (i) run our anti-malware and diagnostic and usage information technologies; (ii) understand device quality, and application usage and compatibility; and (iii) identify quality issues in the use and performance of the operating system and applications.

Choice and Control. Administrators can change the level of information collection through Settings. For details, see (aka.ms/winserverdata). Also see the Microsoft Privacy Statement (aka.ms/privacy).

Last updated July 2021

MICROSOFT SOFTWARE LICENSE TERMS

MICROSOFT WINDOWS SERVER INTERNET OF THINGS (IoT) OFFERINGS

Thank you for choosing Microsoft! Depending on how you obtained Windows Server (herein referred to as “Windows Server” or “server software” or “software”), this is a license agreement between you and the device manufacturer or software installer that distributes the software with your device. Printed paper license terms, which may come with the software, or your applicable volume license agreement, takes the place of this agreement.

This agreement describes your rights and the conditions upon which you may use the software. You should review the entire agreement, including any supplemental license terms that apply to the software and any linked terms, because all of the terms are important and together constitute this agreement that applies to you. You can review linked terms by pasting the (aka.ms/) link into a browser window. The terms also apply to any updates, supplements, and Internet-based services. If you obtain software from a manufacturer or installer, and you obtain updates or supplements directly from Microsoft, then Microsoft, and not the manufacturer or installer, licenses those to you.

By accepting this agreement or using the software, you agree to all of these terms. If you do not accept and comply with these terms, you may not use the software or its features.

You may contact the device manufacturer or installer to determine its return policy and return the software or device for a refund or credit under that policy. You must comply with that policy, which might require you to return the software with the entire device on which the software is installed for a refund or credit, if any.

1. License Model Overview.

- a. This agreement applies to the server software, and any additional Microsoft software that may only be used with the server software, that is preinstalled on your device, or acquired from a manufacturer and installed by you, the media on which you received the software (if any), and also any Microsoft updates, upgrades, downgrades, supplements or services for the software, unless other terms come with them.

The different IoT offerings which you can license under this agreement (“Windows Server IOT Offerings”) are listed below. Each Windows Server IOT offering, is subject to additional terms (“Additional Terms”), which are listed in the Appendix to this agreement. The Windows Server IOT Offerings are:

- Windows Server IOT 2022 Standard
- Windows Server IOT 2022 Datacenter
- Windows Server IoT 2022 for Storage Standard
- Windows Server IoT 2022 Storage Workgroup
- Windows Server IoT 2022 Telecommunications

Consult the Additional Terms for the License Model Overview applicable to the Windows Server IOT Offering(s) you are licensing under this Agreement.

2. Definitions.

- a. **Additional Software.** Additional software is defined as those listed here: (aka.ms/additionalsoftware).
- b. **Assigning a License.** To assign a license means to designate that license to one device or one user.
- c. **Core License.** A core license is the license required to license one physical core within a server. A physical core is a core in a physical processor. A physical processor consists of one or more physical cores.
- d. **Instance.** You create an “instance” of software by executing the software’s setup or install procedure or by duplicating an existing instance. *Run an Instance.* You “run an instance” of software by loading it into memory and executing one or more of its instructions. Once running, an instance is considered to be running (whether or not its instructions continue to execute) until it is removed from memory.
- e. **Operating System Environment.** An “operating system environment” is:
 - i. all or part of a physical or virtual (or otherwise emulated) operating system

instance, that enables separate machine identity (primary computer name or similar unique identifier) or separate administrative rights, and instances of applications (if any), configured to run on the operating system instance or parts identified above.

- (a) *Physical operating system environment* is configured to run directly on a physical hardware system. The physical operating system instance used to run hardware virtualization software (e.g., Microsoft Hyper-V Server or similar technologies) or to provide hardware virtualization services (e.g., Microsoft virtualization technologies) is considered part of the physical operating system environment.
 - (b) *A virtual operating system environment* is configured to run on a virtual (or otherwise emulated) hardware system.
- ii. A physical hardware system can have either or both of the following:
- (a) one physical operating system environment, and
 - (b) one or more virtual operating system environments.
- f. Server.** A server is a physical hardware system or device capable of running server software. A hardware partition or blade is considered to be a separate physical hardware system.
- g. Web Workloads** (also referred to as “Internet Web Solutions”) are publicly accessible and consist solely of web pages, websites, web applications, web services, and/or POP3 mail services. For clarity, access to content, information, and applications served by the software within an Internet Web Solution is not limited to you or your affiliates’ employees.
- h. Windows Server Container** (without Hyper-V isolation) is a feature of Windows Server software.
- i. Windows Server Container with Hyper-V isolation** (formerly known as Hyper-V Container) is a container technology in Windows Server that utilizes a virtual operating system environment to host one or more Windows Server Container(s). Each Hyper-V isolation instance used to host a Windows Server Container is considered one virtual operating system environment.
- 3. How to License Server Software.** Consult the Additional Terms for the terms governing the licensing and installation applicable to the Windows Server IOT Offering(s) you are licensing under this agreement.
- 4. Windows Server Client Access Licenses (CALs)** Consult the Additional Terms below to determine if CALS are required for the Windows Server IOT Offering.

5. Additional Licensing Provisions.

- a. **Transfer.** The provisions of this section do not apply if you acquired the software in Germany or in any of the countries listed on this site (aka.ms/transfer), in which case any transfer of the software to a third party, and the right to use it, must comply with applicable law.

You may transfer the software only with the licensed server, all Certificate of Authenticity label(s), any additional licenses originally included with the server, and this agreement directly to a third party. Before the transfer, that party must agree that this agreement applies to the transfer and use of the software. You may not retain any instances of the software unless you also retain another license for the software.

Nothing in this agreement prohibits the transfer of software to the extent allowed under applicable law if the distribution right has been exhausted.

- b. **Downgrade Rights.** Consult the Additional Terms for the terms governing the Downgrade Rights applicable to the Windows Server IOT Offering(s) you are licensing under this agreement.
- c. **Data Storage Technology.** The server software may include data storage technology called **Windows** Internal Database. Components of the server software use this technology to store data. You may not otherwise use or access this technology under this agreement.
- d. **Software Use Limits.** Consult the Additional Terms below to determine if there are additional Software Use Limits applicable to the Windows Server IOT Offering you are licensing under this agreement.
- e. **Font Components.** While the software is running, you may use its fonts to display and print content. You may only:
- embed fonts in content as permitted by the embedding restrictions in the fonts; and
 - temporarily download them to a printer or other output device to print content.
- f. **Icons, images, and sounds.** While the software is running, you may use but not share its icons, images, sounds, and media. The sample images, sounds, and media provided with the software are for your non-commercial use only.
- g. **Additional Functionality.** Microsoft may provide additional functionality for the software. Other license terms and fees may apply.
- h. **Third Party Components.** The software may include third party components with

separate legal notices or governed by other agreements, as may be described in the ThirdPartyNotices file(s) accompanying the software. The software may include third party components that the manufacturer or installer, not the third party, licenses to you under this agreement. Notices, if any, for the third party components are included for your information only.

i. Additional Notices.

- i. **H.264/AVC, MPEG-4 visual standards and VC-1 video standards.** The software may include H.264/AVC, MPEG-4 AVC and/or VC-1 decoding technology. MPEG LA, L.L.C. requires this notice:

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE AVC, THE VC-1 AND THE MPEG-4 PART 2 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSES FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER TO (i) ENCODE VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE ABOVE STANDARDS ("VIDEO STANDARDS") AND/OR (ii) DECODE AVC, VC-1, AND MPEG-4 PART 2 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NON-COMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED TO PROVIDE SUCH VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, L.L.C.; SEE AKA.MS/MPEGLA.

- ii. **Malware protection.** Microsoft cares about protecting your device from malware. The software will turn on malware protection if other protection is not installed or has expired. To do so, other antimalware software will be disabled or may have to be removed.

- 6. Privacy; Data Use.** Your privacy is important to us. Some of the software features send or receive information when using those features. Some of these features can be switched off in the user interface, or you can choose not to use them. Microsoft may collect, use, and disclose the information as described in the Microsoft Privacy Statement (aka.ms/privacy), and as may be described in the user interface associated with the software features.
- 7. Activation and Validation.** You shall use the appropriate product key for activation and validation of the software. Your right to use the software after the time specified in the software may be limited unless it is activated. You are not licensed to continue using the software if it has unsuccessfully attempted to activate and you may not circumvent activation or validation. In either case, Internet, telephone, SMS, or other related service charges may apply.
- 8. Export Restrictions.** You must comply with all domestic and international export laws and regulations that apply to the software, which include restrictions on destinations, end users, and end use. For further information on export restrictions, visit (aka.ms/exporting).
- 9. Warranty, Disclaimer, Remedy, Damages and Procedures.**

- a. **Limited Warranty.** The device manufacturer or installer, warrants that properly licensed software will perform substantially as described in any Microsoft materials that accompany the software. This limited warranty does not cover problems that you cause, that arise when you fail to follow instructions, or that are caused by events beyond the reasonable control of Microsoft, or the device manufacturer or installer. The limited warranty starts when the first user acquires the software, and lasts for 90 days. Any supplements, updates, or replacement software that you may receive from Microsoft during that year are also covered, but only for the remainder of that one-year period if acquired from Microsoft, or for 90 days if acquired from a device manufacturer or installer, or for 30 days, whichever is longer. Transferring the software will not extend the limited warranty.
- b. **Disclaimer.** Neither Microsoft, nor the device manufacturer or installer, gives any other express warranties, guarantees, or conditions. **Microsoft and the device manufacturer and installer exclude all implied warranties and conditions, including those of merchantability, fitness for a particular purpose, and non-infringement. If your local law does not allow the exclusion of implied warranties, then any implied warranties, guarantees, or conditions last only during the term of the limited warranty and are limited as much as your local law allows. If your local law requires a longer limited warranty term, despite this agreement, then that longer term will apply, but you can recover only the remedies this agreement allows.**
- c. **Limited Remedy.** If the device manufacturer or installer, breaches its limited warranty, it will, at its election, either: (i) repair or replace the software at no charge, or (ii) accept return of the software (or at its election the device on which the software was preinstalled) for a refund of the amount paid, if any. The device manufacturer or installer may also repair or replace supplements, updates, and replacement of the software or provide a refund of the amount you paid for them, if any. **These are your only remedies for breach of warranty.** This limited warranty gives you specific legal rights, and you may also have other rights which vary from state to state or country to country.
- d. **Damages. Except for any repair, replacement, or refund that the device manufacturer or installer, may provide, you may not under this limited warranty, under any other part of this agreement, or under any theory, recover any damages or other remedy, including lost profits or direct, consequential, special, indirect, or incidental damages.** The damage exclusions and remedy limitations in this agreement apply even if repair, replacement, or a refund does not fully compensate you for any losses, if the device manufacturer or installer, knew or should have known about the possibility of the damages, or if the remedy fails of its essential purpose. Some states and countries do not allow the exclusion or limitation of incidental, consequential, or other damages, so those limitations or exclusions may not apply to you. **If your local law allows you to recover damages from the device manufacturer or installer, even though this agreement does not, you**

cannot recover more than you paid for the software (or up to \$50 USD if you acquired the software for no charge).

- e. Warranty and Refund Procedures.** For service or refund, you must provide a copy of your proof of purchase and comply with the device manufacturer's or installer's return policies. If you purchased stand-alone software, those return policies might require you to uninstall the software and return it to Microsoft. If you acquired the software pre-installed on a device, those return policies may require return of the software with the entire device on which the software is installed; the certificate of authenticity label including the product key (if provided with your device) must remain affixed. Contact the device manufacturer or installer at the address or toll-free telephone number provided with your device to find out how to obtain warranty service for the software.
- 10. Support.** For the software generally, contact the device manufacturer or installer for support options. Refer to the support number provided with the software. For updates and supplements obtained directly from Microsoft, Microsoft may provide limited support services for properly licensed software as described at (aka.ms/mssupport).
- 11. Governing Law.** The laws of the state or country where you live (or if a business where your principal place of business is located) govern all claims and disputes concerning the software, its price, or this agreement, including breach of contract claims, unfair competition laws, implied warranty laws, for unjust enrichment, and in tort, regardless of conflict of law principles.
- 12. Regional Variations.** This agreement describes certain legal rights. You may have other rights, including consumer rights, under the laws of your state or country. You may also have rights with respect to the party from which you acquired the software. This agreement does not change those other rights if the laws of your state or country do not permit it to do so. For example, if you acquired the software in one of the below regions, or mandatory country law applies, then the following provisions apply to you:

 - a. Australia.** References to "Limited Warranty" are references to the express warranty provided by the manufacturer or installer. This warranty is given in addition to other rights and remedies you may have under law, including your rights and remedies in accordance with the statutory guarantees under the Australian Consumer Law.

In this section, "goods" refers to the software for which the manufacturer or installer provides the express warranty. Our goods come with guarantees that cannot be excluded under the Australian Consumer Law. You are entitled to a replacement or refund for a major failure and compensation for any other reasonably foreseeable loss or damage. You are also entitled to have the goods repaired or replaced if the goods fail to be of acceptable quality and the failure does not amount to a major failure.
 - b. Canada.** You can choose to stop receiving updates by turning off the automatic

update feature or Internet access. Refer to the product documentation to learn how to turn off updates for your specific device or software.

c. Germany and Austria.

- (i) **Warranty.** The properly licensed software will perform substantially as described in any Microsoft materials that accompany the software. However, the manufacturer or installer, and Microsoft, give no contractual guarantee in relation to the licensed software.
- (ii) **Limitation of Liability.** In case of intentional conduct, gross negligence, claims based on the Product Liability Act, as well as, in case of death or personal or physical injury, the manufacturer or installer, or Microsoft is liable according to the statutory law.

Subject to the preceding sentence, the manufacturer or installer, or Microsoft will only be liable for slight negligence if the manufacturer or installer or Microsoft is in breach of such material contractual obligations, the fulfillment of which facilitate the due performance of this agreement, the breach of which would endanger the purpose of this agreement and the compliance with which a party may constantly trust in (so-called "cardinal obligations"). In other cases of slight negligence, the manufacturer or installer or Microsoft will not be liable for slight negligence.

d. Other regions. See (aka.ms/variations) for a current list of regional variations.

13. Secondary Boot and Recovery Copies of the Software.

- **Secondary Boot Copy.** If a secondary boot copy of the server software is installed on the device, you may access, boot from, display, and run it solely in the event of a failure, malfunction, or corruption of the primary operating copy of the server software, and only until the primary operating copy has been repaired or reinstalled. You are not licensed to boot from and use both the primary operating copy and the secondary boot copy of the server software at the same time.
- **Recovery Copy.** You may use any recovery copy of the server software provided solely to repair or reinstall the server software on the device.

14. Leased Hardware. If you lease the device from the manufacturer or installer, the following additional terms shall apply: (i) you may not transfer the software to another user as part of the transfer of the device, whether or not a permanent transfer of the software with the device is otherwise allowed in these license terms; (ii) your rights to any software upgrades shall be determined by the lease you signed for the device; and (iii) you may not use the software after your lease terminates, unless you purchase the device from the manufacturer or installer.

15. Not Fault Tolerant. The software is not fault tolerant. The manufacturer or installer installed the software on the device and is responsible for how it operates on the

device.

16. **HIGH RISK USE DISCLAIMER. WARNING: THE SOFTWARE IS NOT DESIGNED OR INTENDED FOR USE IN ANY DEVICE, SYSTEM OR COMBINATION WITH THIRD PARTY MATERIALS WHERE FAILURE OR FAULT OF ANY KIND OF THE SOFTWARE COULD REASONABLY BE SEEN TO LEAD TO DEATH OR SERIOUS BODILY INJURY, OR TO SEVERE PHYSICAL OR ENVIRONMENTAL DAMAGE.**

17. **Entire Agreement.** This agreement, the terms that apply to any software supplements, updates, and services that you use (whether provided by the manufacturer, installer or Microsoft), and the terms contained in web links listed in this agreement, are the entire agreement for the software and any such supplements, updates, and services. You can also review the terms at any of the links in this agreement by typing the URLs into a browser address bar, and you agree to do so. You agree that you will read the terms before using the software or services, including any linked terms. You understand that by using the software and services, you ratify this agreement and the above linked terms.

Windows Server IOT Offering-Specific Terms

Windows Server IoT 2022 Standard and Datacenter

1. License Model Overview.

- a. The license model described below covers core licensing of certain editions and versions of the server software and client access licenses (CALs). A minimum number of core licenses for each physical processor and server is required, unless otherwise stated. Additionally, each user or device accessing the server software requires a server software CAL, unless otherwise stated.
- b. The License Terms cover two different editions of the server software: Standard and Datacenter.
 - i. License Requirements. The server software licenses for both Standard edition and Datacenter edition are based on: (a) the number of physical cores in the physical hardware; (b) the number of devices and users that access instances of specific versions of server software (CALs); and (c) the server software functionality accessed. The license terms for both editions are dependent on, and align to, a specific software product version. For example, if you acquired a prior version, the licensing terms specific to that version apply to that version of server software, and do not entitle you to future versions of the software.
 - ii. License Difference. Under the Standard edition license you are limited to a certain number of instances of server software, whereas under the Datacenter edition license you are permitted an unlimited number of instances of server software, as further described in this agreement.
- c. **Specific Use.** The manufacturer or installer designed this server for a specific use. You may only use the software for that use. You may not use the software to support additional software programs or functions, other than utilities or similar software used solely for administration, performance enhancement, preventative maintenance, or to provide complimentary data storage functionality for this server.

2. How to License Server Software.

- a. **Licensing a Server.** Properly licensed software grants you the right to install and run a certain number of instances of the server software on a server. Before you run these instances, you must determine the number of required core licenses per server (subsection 2.b) and assign those core licenses to that server as described below.

You are licensed for a minimum of 16 cores; additional core licenses may be included in the manufacturer's or installer's server packaging. Any such additional licenses you

acquire from the manufacturer or installer will also be subject to these license terms and any other additional terms included with those additional licenses. Certificate of Authenticity label(s) may be found affixed to the server and/or in the manufacturer's or installer's software packaging, which will indicate the total number of core licenses assigned to the server by the manufacturer or installer.

b. Determining the Number of Licenses Required. To license a server, all physical cores in the server must be licensed.

- i. Each server is required to be licensed with a minimum of 16 core licenses.
- ii. Each physical processor is required to be licensed with a minimum of eight core licenses.

If the number of physical cores in the server exceeds the minimum 16 core license requirement, you may need additional core licenses to cover the additional physical cores, except as provided for in subsection 2.c.i(b).

- iii. If the number of physical cores in the server exceeds the minimum 16 core license requirement, you need additional core licenses to cover the additional physical cores. Physical cores that are disabled for use by an operating system do not need to be licensed; this exemption does not reduce the minimum number of core licenses required as described in this section.

c. Assigning the Required Number of Licenses to the Server

- i. (a) **Initial Assignment.** The software license is assigned to the server with which you acquired the software, except as provided below. That server is the licensed server for all of those licenses. You may not assign the same core licenses to more than one server at the same time.
- (b) **Reassignment.**
 - (1) You may not reassign core licenses for software obtained from a manufacturer or installer, unless you purchase those additional license rights.
 - (2) If you acquire additional licenses that include the right to reassign a core license, you may reassign that core license, but not within 90 days of the last assignment. You may reassign that core license sooner if you retire the licensed server due to permanent hardware failure. If you reassign a core license, the server to which you reassign the license becomes the new licensed server for that core license. You may need additional core licenses to cover all of the physical cores in the new server.

d. Running Instances of the Server Software.

Windows Server IoT 2022 Standard

- i. For each server to which you have assigned the required number of core licenses as provided in Section 2.b., at any one time you may run the server software in:
 - one physical operating system environment,
 - up to two virtual operating system environments, and
 - any number of operating system environments instantiated as Windows Server Containers without Hyper-V isolation.
- ii. If you run all permitted instances at the same time, the instance of the server software running in the physical operating system environment may be used only to:
 - run hardware virtualization software,
 - provide hardware virtualization services,
 - run software to manage and service operating system environments on the licensed server.
- iii. If you want to run additional instances of the server software as set forth in this Section 2.d., you may need to acquire additional licenses to the server as described in Section 2.b.

Windows Server IoT 2022 Datacenter

- i. For each server to which you have assigned the required number of core licenses as provided in Section 2.b. you may run, at any one time:
 - one physical operating system environment,
 - any number of virtual operating system environments, and
 - any number of operating system environments instantiated as Windows Server Containers without Hyper-V isolation.

e. Server Repartitioning. You may reassign licenses on a single piece of hardware sooner than permitted above, when you:

- reallocate physical processors from one licensed hardware partition to another;
- create two or more partitions from one licensed hardware partition;
- create one partition from two or more licensed hardware partitions.

as long as (i) prior to repartitioning, each hardware partition is fully licensed, and (ii) the total number of physical processors, physical cores and core licenses remains the same.

- f. Running Instances of the Additional Software.** You may run or otherwise use any number of instances of additional software listed on the website specified below in physical or virtual operating system environments on any number of devices. You may use additional software (to which additional fees may sometimes apply) only with the server software. For a list of additional software, see (aka.ms/additionalsoftware).
- g. Creating and Storing Instances on Your Servers or Storage Media.** For each server for which you are appropriately licensed, you may create and store any number of instances of the software on any of your servers or storage media. This may be done solely to exercise your right to run instances of the software under any of your licenses as described in the applicable use rights (e.g., you may not distribute instances to third parties).
- h. Restrictions.** The software is licensed, not sold. The manufacturer or installer and Microsoft reserve all rights (such as rights under intellectual property laws) not expressly granted in this agreement, whether by implication, estoppel or otherwise, unless applicable law gives you more rights. You must comply with any technical limitations in the software that only allow you to use it in certain ways. For example, this license does not give you any right to, and you may not:
- work around any technical restrictions or limitations in the software;
 - reverse engineer, decompile or disassemble the software, or otherwise attempt to derive the source code for the software, except and only to the extent: (i) permitted by applicable law, or (ii) required by third party licensing terms governing use of certain open source components that may be included in the software;
 - use the software's files and components within another operating system or application running on another operating system;
 - publish, rent, lease, lend, or copy the software (other than the permitted backup copy);
 - transfer the software (except as permitted by this agreement);
 - separate the server software for use in more than one operating system environment under a single license, unless expressly permitted. This applies even if the operating system environments are on the same physical hardware system;
 - use the software for commercial software hosting services; or
 - when using Internet-based features you may not use those features in any way that could interfere with anyone else's use of them, or to try to gain access to or use any service, data, account or network, in an unauthorized manner.

Rights to access the software on any device do not give you any right to implement Microsoft patents or other Microsoft intellectual property in software or devices that access that device.

- i. Included Microsoft Programs.** The software may contain other Microsoft programs. Unless otherwise specified, these license terms apply to your use of those Microsoft programs used with server software.
- j. Updates.** The software periodically checks for system updates and may install them for you. You may obtain updates only from Microsoft or authorized sources, and Microsoft may need to update your system to provide you with those updates. By accepting this agreement, you agree to receive these types of automatic updates without any additional notice.
- k. Backup Copy.** You may make a single copy of the software for backup purposes. You may use it only to create instances of the software.
- l. Maximum Instances.** The software or your hardware may limit the number of instances of the server software that can run in physical or virtual operating system environments on the server.
- m. Multiplexing.** Multiplexing or pooling to reduce direct connections with the software does not reduce the number of licenses of any type that you need.

3. Windows Server IoT 2022 Client Access Licenses (CALs)

a. Types of CALs and Assignment

There are two types of CALs: one for devices and one for users. You may use a combination of device and user CALs.

- i. Device CAL.** Permits one device, used by any user, to access an instance of the server software on your licensed servers.
- ii. User CAL.** Permits one user, using any device, to access an instance of the server software on your licensed servers.

Assignment. You must acquire and assign the corresponding version of the appropriate CAL to each device or user that directly or indirectly accesses your instances of the server software. A hardware partition or blade is considered to be a separate device.

Your CALs also permit access to your instances of earlier versions, but not later versions, of the server software. If you are accessing instances of an earlier version (e.g., under downgrade rights (see section 4.b.)), you may also use CALs corresponding to that earlier version.

Reassignment. You may:

- reassign a CAL to another device or user, but not less than 90 days since the last reassignment of that same CAL, unless the reassignment is due to (i) permanent hardware failure or loss, (ii) termination of the user's employment or contract or (iii) temporary reallocation to cover a user's absence or the unavailability of a device that is out of service. Customer must remove the software or block access from the former device or to the former user.
- temporarily reassign your device CAL to a loaner device while the first device is out of service, or your user CAL to a temporary worker while the user is absent.

Exceptions. You do not need CALs for:

- any of your servers already licensed to run instances of the server software (i.e. for licensed server to access another licensed server);
- up to two devices or users to access your instances of the server software only to administer those instances;
- any instance running in a physical operating system environment used solely to:
 - run hardware virtualization software;
 - provide hardware virtualization services;
 - run software to manage and service operating system environments on the licensed server.
- any user or device that accesses a Web Workload or HPC Workload.

Additional CALs. Some server software functionality requires additional CALs, some of which are listed below:

- Windows Server Remote Desktop Services: the corresponding version of the Windows Server Remote Desktop Services CAL.

b. Windows Server IoT 2022 Remote Desktop Services. In addition to a Windows Server CAL, you must acquire the corresponding version of Windows Server Remote Desktop Services CAL for each user or device that (i) directly or indirectly accesses the Remote Desktop Services functionality, (ii) directly or indirectly accesses the server software to host a graphical user interface (using the Windows Server Remote Desktop Services functionality or other technology), or (iii) accesses the Multipoint Services functionality. For more information about Windows Server Remote Desktop Services CALs, visit (aka.ms/windowsrds).

c. The server software can be used in either "per device or per user" mode or "per

server” mode. In “per device or per user” mode, you need a Windows Server CAL for each device or user that directly or indirectly accesses instances of the server software on your licensed servers. In “per server” mode, you need and must dedicate exclusively to an instance of the server software as many Windows Server CALs as the greatest number of devices and users that may directly or indirectly access that instance at the same time. You may change the mode only one time, from “per server” to “per device or per user.” If you do, you will retain the same number of Windows Server CALs.

4. Additional Licensing Provisions.

- a. Downgrade Rights** Instead of creating, storing, and using the software, for each permitted instance, you may create, store, and use an earlier version of the following editions of the software for so long as Microsoft provides support for that earlier version as set forth in (aka.ms/windowslifecycle):

For Windows Server IoT 2022 Standard

- Windows Server Standard
- Windows Server Enterprise

For Windows Server IoT 2022 Datacenter

- Windows Server Datacenter
- Windows Server Standard
- Windows Server Enterprise

This agreement applies to your use of the earlier versions of the editions listed above. For the avoidance of doubt, by electing this downgrade option: (i) you will not have the right to create, store, or use a greater number of instances of the software than are permitted under this agreement, and (ii) you will need to acquire licenses for all cores in the physical server in accordance with Section 3 of this agreement. If the earlier version includes different components not covered in this agreement, the terms that are associated with those components in the earlier version of these editions apply to your use of them. Neither the manufacturer or installer, nor Microsoft is obligated to supply earlier versions or other editions to you. At any time, you may replace an earlier version or edition with this version and edition of the software.

Windows IoT Server for Storage Standard

1. License Model Overview.

- a. **License Requirements.** The server software licenses are based on: (a) the number of physical cores in the physical hardware; (b) the number of devices and users that access instances of specific versions of server software (CALs); and (c) the server software functionality accessed. The license terms are dependent on, and align to, a specific software product version. For example, if you acquired a prior version, the licensing terms specific to that version apply to that version of server software, and do not entitle you to future versions of the software.
- b. **License Difference.** Under the Standard edition license you are limited to a certain number of instances of server software.
- c. **Specific Use.** The manufacturer or installer designed this server for a specific use. You may only use the software for that use. You may not use the software to support additional software programs or functions, other than utilities or similar software used solely for administration, performance enhancement, preventative maintenance, or to provide complimentary data storage functionality for this server.

2. How to License Server Software.

- a. **Licensing a Server.** Properly licensed software grants you the right to install and run a certain number of instances of the server software on a server. Before you run these instances, you must determine the number of required core licenses per server (subsection 3.b) and assign those core licenses to that server as described below.
- b. **Assigning the Required Number of Licenses to the Server**
 - i. **Initial Assignment.** The software license is assigned to the server with which you acquired the software, except as provided below. That server is the licensed server for all of those licenses. You may not assign the same core licenses to more than one server at the same time.
 - ii. **Reassignment.**
 - (a) You may not reassign core licenses for software obtained from a manufacturer or installer, unless you purchase those additional license rights.
 - (b) If you acquire additional licenses that include the right to reassign a core license, you may reassign that core license, but not within 90 days of the last assignment. You may reassign that core license sooner if you retire the licensed server due to permanent hardware failure. If you reassign a core license, the server to which you reassign the license becomes the new licensed server for that core license. You may need additional core licenses to cover all of the physical cores in the new server.

- c. Running Instances of the Server Software.** You may run, at any one time, one instance of the server software in one physical or virtual operating system environment on the licensed server.
- d. Running Instances of the Additional Software.** You may run or otherwise use any number of instances of additional software listed on the website specified below in physical or virtual operating system environments on any number of devices. You may use additional software only with the server software. For a list of additional software, visit (aka.ms/additionalsoftware).
- e. Server Repartitioning.** You may reassign licenses on a single piece of hardware sooner than permitted above, when you:
- reallocate physical processors from one licensed hardware partition to another;
 - create two or more partitions from one licensed hardware partition;
 - create one partition from two or more licensed hardware partitions.

as long as (i) prior to repartitioning, each hardware partition is fully licensed, and (ii) the total number of physical processors, physical cores and core licenses remains the same.

- f. Creating and Storing Instances on Your Servers or Storage Media.** For each server for which you are appropriately licensed, you may create and store any number of instances of the software on any of your servers or storage media. This may be done solely to exercise your right to run instances of the software under any of your licenses as described in the applicable use rights (e.g., you may not distribute instances to third parties).
- g. Limitation on Functions Supported by the Software.** The manufacturer or installer licenses you to use the server software to support only the base functions as provided and installed on this server. You are not licensed to use the server to run or support:
- enterprise database software (such as Microsoft SQL Server), except non-enterprise engines such as Microsoft SQL Server Express Edition. The server software also may run or support enterprise database engines (including Microsoft SQL Server) that are integrated in and used only to support the server software as part of the specific use for which the manufacturer or installer designed this server,
 - enterprise resource planning (ERP) software,
 - messaging or enterprise mail,
 - Microsoft Exchange or Microsoft SharePoint Portal Server,
 - team collaboration software,

- web-based time management applications that address appointment, meeting and other calendar items,

h. Restrictions. The software is licensed, not sold. The manufacturer or installer and Microsoft reserve all rights (such as rights under intellectual property laws) not expressly granted in this agreement, whether by implication, estoppel or otherwise, unless applicable law gives you more rights. You must comply with any technical limitations in the software that only allow you to use it in certain ways. For example, this license does not give you any right to, and you may not:

- work around any technical restrictions or limitations in the software;
- reverse engineer, decompile or disassemble the software, or otherwise attempt to derive the source code for the software, except and only to the extent: (i) permitted by applicable law, or (ii) required by third party licensing terms governing use of certain open source components that may be included in the software;
- use the software's files and components within another operating system or application running on another operating system;
- publish, rent, lease, lend, or copy the software (other than the permitted backup copy);
- transfer the software (except as permitted by this agreement);
- separate the server software for use in more than one operating system environment under a single license, unless expressly permitted. This applies even if the operating system environments are on the same physical hardware system;
- use the software for commercial software hosting services; or
- when using Internet-based features you may not use those features in any way that could interfere with anyone else's use of them, or to try to gain access to or use any service, data, account or network, in an unauthorized manner.

Rights to access the software on any device do not give you any right to implement Microsoft patents or other Microsoft intellectual property in software or devices that access that device.

i. Included Microsoft Programs. The software may contain other Microsoft programs. Unless otherwise specified, these license terms apply to your use of those Microsoft programs used with server software.

j. Updates. The software periodically checks for system updates and may install them for you. You may obtain updates only from Microsoft or authorized sources, and Microsoft may need to update your system to provide you with those updates. By

accepting this agreement, you agree to receive these types of automatic updates without any additional notice.

- k. Backup Copy.** You may make a single copy copies of the software solely for backup purposes. You may use it only to create instances of the software.
 - l. Maximum Instances.** The software or your hardware may limit the number of instances of the server software that can run in physical or virtual operating system environments on the server.
 - m. Multiplexing.** Multiplexing or pooling to reduce direct connections with the software does not reduce the number of licenses of any type that you need.
- 3. No Windows Server CALs Required.** Servers that access or use functions of Windows Storage Server software licensed under these license terms do not require a client access license (CAL) for Windows Server. Obtaining a CAL for any Microsoft product does not grant you rights to use functions of the server software not licensed under these license terms.
- 4. Additional Licensing Provisions.**
- a. Downgrade Rights** Instead of creating, storing, and using the software, for each permitted instance, you may create, store, and use an earlier version of the following editions of the software for so long as Microsoft provides support for that earlier version as set forth in (aka.ms/windowslifecycle):

Windows Server IoT 2022 Storage Workgroup

1. License Model Overview.

- a. License Model.** The software is licensed based on the number of instances of server software that you run, and the number of user accounts that access instances of server software.
- b. Specific Use.** The manufacturer or installer designed this server for a specific use. You may only use the software for that use. You may not use the software to support additional software programs or functions, other than utilities or similar software used solely for administration, performance enhancement, preventative maintenance, or to provide complimentary data storage functionality for this server.

2. How to License Server Software.

- a. Licensing a Server.** You may install and use one copy of the server software on one licensed server (physical or virtual). Up to 50 users can access and use the server software on that server as long as:

- each such user has an assigned user account, and
- the user accesses the server software through that account.

You may reassign a user account from one user to another provided that the reassignment does not occur within 90 days of the last assignment.

- b. Assignment of the License to the Server.** The software license is permanently assigned to the server with which you acquired the software. That server is the licensed server for that particular license. A hardware partition or blade is considered to be a separate server. You may not assign the same license to more than one server.
- c. Running Instances of the Server Software.** You may run, at any one time, one instance of the server software in one physical or virtual operating system environment on the licensed server.
- d. Running Instances of the Additional Software.** You may run or otherwise use any number of instances of additional software listed on the website specified below in physical or virtual operating system environments on any number of devices. You may use additional software only with the server software. For a list of additional software, visit (aka.ms/additionalsoftware).
- e. Server Repartitioning.** You may reassign licenses on a single piece of hardware sooner than permitted above, when you:
 - reallocate physical processors from one licensed hardware partition to another;

- create two or more partitions from one licensed hardware partition;
- create one partition from two or more licensed hardware partitions.

as long as (i) prior to repartitioning, each hardware partition is fully licensed, and (ii) the total number of physical processors licenses remains the same.

f. Creating and Storing Instances on Your Servers or Storage Media. For each server for which you are appropriately licensed, you may create and store any number of instances of the software on any of your servers or storage media. This may be done solely to exercise your right to run instances of the software under any of your licenses as described in the applicable use rights (e.g., you may not distribute instances to third parties).

g. Limitation on Functions Supported by the Software. The manufacturer or installer licenses you to use the server software to support only the base functions as provided and installed on this server. You are not licensed to use the server to run or support:

- enterprise database software (such as Microsoft SQL Server), except non-enterprise engines such as Microsoft SQL Server Express Edition. The server software also may run or support enterprise database engines (including Microsoft SQL Server) that are integrated in and used only to support the server software as part of the specific use for which the manufacturer or installer designed this server,
- enterprise resource planning (ERP) software,
- messaging or enterprise mail,
- Microsoft Exchange or Microsoft SharePoint Portal Server,
- team collaboration software,
- web-based time management applications that address appointment, meeting and other calendar items,

Additional Limitations on Functions for Windows Storage Server Workgroup:

- more than 6 disk drives,
- NVMe-enabled hardware, and/or
- the external Serial Attached SCSI (SAS) interconnect.

These limitations do not restrict use of the server for data management (such as providing storage and backup functions) for the software identified above.

h. Restrictions. The software is licensed, not sold. The manufacturer or installer and Microsoft reserve all rights (such as rights under intellectual property laws) not

expressly granted in this agreement, whether by implication, estoppel or otherwise, unless applicable law gives you more rights. You must comply with any technical limitations in the software that only allow you to use it in certain ways. For example, this license does not give you any right to, and you may not:

- work around any technical restrictions or limitations in the software;
- reverse engineer, decompile or disassemble the software, or otherwise attempt to derive the source code for the software, except and only to the extent: (i) permitted by applicable law, or (ii) required by third party licensing terms governing use of certain open source components that may be included in the software;
- use the software's files and components within another operating system or application running on another operating system;
- publish, rent, lease, lend, or copy the software (other than the permitted backup copy);
- transfer the software (except as permitted by this agreement);
- separate the server software for use in more than one operating system environment under a single license, unless expressly permitted. This applies even if the operating system environments are on the same physical hardware system;
- use the software for commercial software hosting services; or
- when using Internet-based features you may not use those features in any way that could interfere with anyone else's use of them, or to try to gain access to or use any service, data, account or network, in an unauthorized manner.

Rights to access the software on any device do not give you any right to implement Microsoft patents or other Microsoft intellectual property in software or devices that access that device.

- i. Included Microsoft Programs.** The software may contain other Microsoft programs. Unless otherwise specified, these license terms apply to your use of those Microsoft programs used with server software.
- j. Updates.** The software periodically checks for system updates and may install them for you. You may obtain updates only from Microsoft or authorized sources, and Microsoft may need to update your system to provide you with those updates. By accepting this agreement, you agree to receive these types of automatic updates without any additional notice.
- k. Backup Copy.** You may make a single copy copies of the software solely for backup purposes. You may use it only to create instances of the software.

- l. Maximum Instances.** The software or your hardware may limit the number of instances of the server software that can run in physical or virtual operating system environments on the server.
 - m. Multiplexing.** Multiplexing or pooling to reduce direct connections with the software does not reduce the number of licenses of any type that you need.
- 3. No Windows Server CALs Required.** Servers that access or use functions of Windows Storage Server software licensed under these license terms do not require a client access license (CAL) for Windows Server. Obtaining a CAL for any Microsoft product does not grant you rights to use functions of the server software not licensed under these license terms.
- 4. Additional Licensing Provisions.**
 - a. Downgrade Rights** Instead of creating, storing, and using the software, for each permitted instance, you may create, store, and use an earlier version of the following editions of the software for so long as Microsoft provides support for that earlier version as set forth in (aka.ms/windowslifecycle).

Windows Server IoT 2022 Telecommunications

1. License Model Overview.

- a. The license model described below covers core licensing of certain editions and versions of the server software and client access licenses (CALs). A minimum number of core licenses for each physical processor and server is required, unless otherwise stated. Additionally, each user or device accessing the server software requires a server software CAL, unless otherwise stated.
- b. **License Requirements.** The server software licenses are based on: (a) the number of physical cores in the physical hardware; (b) the number of devices and users that access instances of specific versions of server software (CALs); and (c) the server software functionality accessed. The license terms are dependent on, and align to, a specific software product version. For example, if you acquired a prior version, the licensing terms specific to that version apply to that version of server software, and do not entitle you to future versions of the software.
- c. **Specific Use.** The manufacturer or installer designed this server for a specific use. You may only use the software for that use. You may not use the software to support additional software programs or functions, other than utilities or similar software used solely for administration, performance enhancement, preventative maintenance, or to provide complimentary data storage functionality for this server.

2. How to License Server Software.

- a. **Licensing a Server.** Properly licensed software grants you the right to install and run a certain number of instances of the server software on a server. Before you run these instances, you must determine the number of required core licenses per server (subsection 3.b) and assign those core licenses to that server as described below.

You are licensed for a minimum of 16 cores; additional core licenses may be included in the manufacturer's or installer's server packaging. Any such additional licenses you acquire from the manufacturer or installer will also be subject to these license terms and any other additional terms included with those additional licenses. Certificate of Authenticity label(s) may be found affixed to the server and/or in the manufacturer's or installer's software packaging, which will indicate the total number of core licenses assigned to the server by the manufacturer or installer.

- b. **Determining the Number of Licenses Required.** This license covers up to two physical processors. In order to determine how many licenses you need for each server, you must count the number of physical processors on the server, divide that number by two, and round up to the nearest whole number.
- c. **Assigning the Required Number of Licenses to the Server**

- ii. (a) **Initial Assignment.** The software license is assigned to the server with which you acquired the software, except as provided below. That server is the licensed server for all of those licenses. You may not assign the same core licenses to more than one server at the same time.
- (b) **Reassignment.**
 - (1) You may not reassign core licenses for software obtained from a manufacturer or installer, unless you purchase those additional license rights.
 - (2) If you acquire additional licenses that include the right to reassign a core license, you may reassign that core license, but not within 90 days of the last assignment. You may reassign that core license sooner if you retire the licensed server due to permanent hardware failure. If you reassign a core license, the server to which you reassign the license becomes the new licensed server for that core license. You may need additional core licenses to cover all of the physical cores in the new server.

d. Running Instances of the Server Software

Windows Server IoT 2022 Telecommunications

- i. For each server to which you have assigned the required number of core licenses as provided in Section 3.b., at any one time you may run the server software in:
 - one physical operating system environment,
 - up to two virtual operating system environments, and
 - any number of operating system environments instantiated as Windows Server Containers without Hyper-V isolation.
 - ii. If you run all permitted instances at the same time, the instance of the server software running in the physical operating system environment may be used only to:
 - run hardware virtualization software,
 - provide hardware virtualization services,
 - run software to manage and service operating system environments on the licensed server.
 - iii. If you want to run additional instances of the server software as set forth in this Section 3.d., you may need to acquire additional licenses to the server as described in Section 3.b.
- e. Server Repartitioning.** You may reassign licenses on a single piece of hardware sooner than permitted above, when you:

- reallocate physical processors from one licensed hardware partition to another;
- create two or more partitions from one licensed hardware partition;
- create one partition from two or more licensed hardware partitions.

as long as (i) prior to repartitioning, each hardware partition is fully licensed, and (ii) the total number of physical processors, physical cores and core licenses remains the same.

- f. Running Instances of the Additional Software.** You may run or otherwise use any number of instances of additional software listed on the website specified below in physical or virtual operating system environments on any number of devices. You may use additional software (to which additional fees may sometimes apply) only with the server software. For a list of additional software, see (aka.ms/additionalsoftware).
- g. Creating and Storing Instances on Your Servers or Storage Media.** For each server for which you are appropriately licensed, you may create and store any number of instances of the software on any of your servers or storage media. This may be done solely to exercise your right to run instances of the software under any of your licenses as described in the applicable use rights (e.g., you may not distribute instances to third parties).
- h. Restrictions.** The software is licensed, not sold. The manufacturer or installer and Microsoft reserve all rights (such as rights under intellectual property laws) not expressly granted in this agreement, whether by implication, estoppel or otherwise, unless applicable law gives you more rights. You must comply with any technical limitations in the software that only allow you to use it in certain ways. For example, this license does not give you any right to, and you may not:
- work around any technical restrictions or limitations in the software;
 - reverse engineer, decompile or disassemble the software, or otherwise attempt to derive the source code for the software, except and only to the extent: (i) permitted by applicable law, or (ii) required by third party licensing terms governing use of certain open source components that may be included in the software;
 - use the software's files and components within another operating system or application running on another operating system;
 - publish, rent, lease, lend, or copy the software (other than the permitted backup copy);
 - transfer the software (except as permitted by this agreement);
 - separate the server software for use in more than one operating system environment under a single license, unless expressly permitted. This applies

even if the operating system environments are on the same physical hardware system;

- use the software for commercial software hosting services; or
- when using Internet-based features you may not use those features in any way that could interfere with anyone else's use of them, or to try to gain access to or use any service, data, account or network, in an unauthorized manner.

Rights to access the software on any device do not give you any right to implement Microsoft patents or other Microsoft intellectual property in software or devices that access that device.

- i. Included Microsoft Programs.** The software may contain other Microsoft programs. Unless otherwise specified, these license terms apply to your use of those Microsoft programs used with server software.
 - j. Updates.** The software periodically checks for system updates and may install them for you. You may obtain updates only from Microsoft or authorized sources, and Microsoft may need to update your system to provide you with those updates. By accepting this agreement, you agree to receive these types of automatic updates without any additional notice.
 - k. Backup Copy.** You may make a single copy copies of the software solely for backup purposes. You may use it only to create instances of the software.
 - l. Maximum Instances.** The software or your hardware may limit the number of instances of the server software that can run in physical or virtual operating system environments on the server.
- 3. No Windows Server CALs Required.** Devices that access or use functions of server software licensed under these license terms do not require a client access license (CAL). Obtaining a CAL for any Microsoft product does not grant you rights to use functions of the server software not licensed under these license terms.
- 4. Additional Licensing Provisions.**
 - a. Downgrade Rights** Instead of creating, storing, and using the software, for each permitted instance, you may create, store, and use an earlier version of the software for so long as Microsoft provides support for that earlier version as set forth in (aka.ms/windowslifecycle).

This agreement applies to your use of the earlier versions of the editions listed above. For the avoidance of doubt, by electing this downgrade option: (i) you will not have the right to create, store, or use a greater number of instances of the software than are permitted under this agreement, and (ii) you will need to acquire licenses for all

cores in the physical server in accordance with Section 3 of this agreement. If the earlier version includes different components not covered in this agreement, the terms that are associated with those components in the earlier version of these editions apply to your use of them. Neither the manufacturer or installer, nor Microsoft is obligated to supply earlier versions or other editions to you. At any time, you may replace an earlier version or edition with this version and edition of the software.

b. Software Use Limits.

You are not licensed to use any of the following functions of the server software, except as described below:

- Active Directory and Authentication Service functions (i.e., directory and authentication services, including use of the server software as a domain controller or any other use of DCPromo.exe)
 - IntelliMirror Services (i.e., the IntelliMirror management technologies of the server software)
 - Network Infrastructure Services. These are functions of the server software necessary to support a server network infrastructure. You are licensed to use these functions only for:
 1. Dynamic Host Configuration Protocol services for IP address assignment for functionality provided by the server; and
 2. Domain Name System (DNS) service used for name resolution for functionality provided by the server, but only for a single domain name acting in primary mode (i.e., no secondary DNS for replication) and in standalone mode (i.e., not integrated with Active Directory domain controller). You may not use Routing and Remote Access Service or Windows Internet Name Service.
 - Printing Services. These include print spoolers, drivers, and related files in the server software that enable operation of a printer. You are licensed to use these services only to generate and print reports concerning services provided by this server.
 - Terminal Services (i.e., using the terminal services feature of the server software or using other software used with the server software to provide similar services). Authorized system administrators may access and use up to two connections solely for the purpose of administration (including remote administration) of the server software running on this server.
 - Volume Shadow Copy Service (i.e., the feature in the Product, which enables point-in-time copying of files).
-